

一 事業主側

事業主側ハ争議團側ノ要求ヲ一蹴シ引續キ争議不参加職工
其ノ他約二十名ノ経営員ヲ格別シ平常ノ通り作業ヲ繼續シ
何等ノ支障ナキ模様ニテ後援ノ態度ヲ持ツ、アリ

二 争議團側

争議團側ハ其ノ後幕序ニ出ツルカ如キトナシ争議團本
部ニ立籠リ持久戦ニ入りタルヲ争議ノ延引スルハ費用其ノ他
ニ殆テ不利ノ状態ニアルヲ密知シタルモノ、如シ木下朝日新
聞立川飛行所長及兒玉通信省航空課長等ヲ訪問シ調停方
ヲ依頼シタルモ勞資ノ意見一致ヲ見ルニ至ラス容月二十六日
總同盟本部員岡田助雄及争議團員三名ハ林下至川村與沢三一
六朝日新聞社航空輸送部技工早川智安方ヲ訪問シタルモ病氣
ノ爲ノ轉地中ナリシ爲メ妻女ニ對シ一日モ早シ解決ニ導カ

レ度シト懸念シテ退出セリ

其ノ後事業主側代理人ナツ林下大崎町下大崎ニ五八中夫工人
協会日野富治ハ解決至難ナルヲ具報シ九月廿七日辞任シ申出
テ解任トナリ本件ニ各關係ノ立場ト爲リタルヲ争議團側ハ今
人ノ常制策トシテ九月三十日隣接セル今町下大崎ニ五八番地
ニ一戸ヲ借り受ケテ争議團本部ヲ設置シ團員數名集合シ
居レルニ自下ノ知不徳ノ行動ナシ

右及申(通)無候也